

## 水と緑のフェスティバル

### 第24回ファミリーハゼ釣り大会

四国三郎こと吉野川で開催される

平成18年10月8日(日)、「第24回ファミリーハゼ釣り大会」が、徳島県スポーツ・レクリエーション祭実行委員会、徳島市・徳島市水と緑の推進協議会、徳島県釣連盟、四国の川を考える会、(財)日本釣振興会徳島県支部の共催、及び(社)四国建設弘済会の協賛で開催されました。

名田橋から吉野川河口までの一帯で、ハゼ釣りを楽しみながら、別名「四国三郎」と呼ばれる、この美しく雄大な川に親しみながら、自然環境を守っていく心をもってもらう狙いで始め、今年が第24回大会となりました。

心配された、台風16・17号が南方東寄りにコースを取ったので、天気晴朗なれど風が強く竿が振りにくいが、例年になく風が暖かいのでしのぎやすい。

一昨年から、家族でしかも女性が参加しやすく、釣りをしながら楽しく昼弁当を食べ一日を過ごしてもらおうと、受付開始時間を1時間遅くしたら参加者が増えたので、昨年はさらに1時間遅くしたら、485人もの方々が参加してくれたので、今年も世話人集合時間を午前7時にし、8時から受付時間としたが、釣り人の習性か、早くから参加者が集まりだし、受付周辺が多く参加者で混雑しはじめたため、今年も準備が早くスムーズにできたので今年は受付を30分早めた次第です。

受付場所は、一昨年の台風第23号被害による護岸修繕工事等が完了し、足下も整備されているので気持ちがよい、昨年の集合場所に間違っていないか、役員を張り付けたので大きな混乱もなく、顔馴染みになったおばあちゃんや少年たちをはじめ、県内外の各地から家族連れ、小・中・高校生のグループ、一般の釣り人が押し寄せて、午前9時までに合計525名もの方が受付を済ませ、思い思いの釣り場へ散開していきました。

今日は、例年のように早朝の寒風に身震いはしないが、強い西風に閉口です、しかし防寒服を着ることなく、朝から風は強いが暖かく、日中は汗がでるほど暑く、行楽日和のよい天気です。

釣果の方は、大潮のため満潮から干潮に向かうので、朝から12cmを主体に、大型は20cmから小型は9cmまでのハゼが面白いほど食っている場所もある、昼頃の干潮になっても深みとか潮筋ではハゼが釣れ続き、なかには、市販の5本針に2匹、3匹とぶら下がった釣果を見せ合い、勸声を上げる女性や少年たち、魚の針はずしあるいは根がかりした仕掛けを切ったり、新しい仕掛け作りに苦戦する父親、釣りをそっちのけで雑談しながらゴミ拾いに精を出す、子供連れや女性に高齢者の方々、足場のよい河川敷と、ファミリーハゼ釣り大会ならではの光景が微笑ましい、今年も台風の来襲により打ち上げられたゴミが、多種多様で非常に多かったです。

午後12時から13時までの計量に持ち込まれたハゼの魚体は、数より10匹の重量なので選りすぐった13cm~18cmが主体だが、20cmを越す大型も混じっています。

計量しながら、「ようけ釣れたなあ、良かったなあ、美味しいけん」と、声をかけながら、家庭団欒の楽しい食卓を願う役員さんもいて和やかな計量風景でした。

多くの釣果の中から良型ばかり頼りすぐって、規定の10匹を計量した結果、上位入賞は次の皆様です。

数字はハゼの重量で単位はグラムです。

◎ ファミリーの部

- |                   |                   |
|-------------------|-------------------|
| ① 高橋 千奈 (北島町) 395 | ② 香川 梨花 (石井町) 365 |
| ③ 森下 亜湖 (徳島市) 300 | ④ 平岡 将史 (徳島市) 290 |
| ⑤ 阿部 七海 (徳島市) 285 |                   |

◎ 一般の部

- |                   |                   |
|-------------------|-------------------|
| ① 尾崎 良雄 (徳島市) 430 | ② 田中喜久夫 (徳島市) 390 |
| ③ 岡田 健太 (徳島市) 370 | ④ 後藤田行信 (徳島市) 360 |
| ⑤ 近藤 輝雄 (徳島市) 355 |                   |

◎ 女性・少年の部

- |                   |                   |
|-------------------|-------------------|
| ① 川村 昌俊 (徳島市) 495 | ② 宮脇 勇希 (鳴門市) 405 |
| ③ 仁志 有佐 (北島町) 390 | ④ 斉藤 恵子 (藍住町) 375 |
| ⑤ 四宮 花奈 (徳島市) 360 |                   |

表彰式では、各団体の代表者から挨拶があり、各部門の優勝～5位までに賞状・トロフィー・賞品が渡され、他にも吉野川治水121年賞、ハゼ釣り大会24回賞、大物賞飛賞、そして全員に参加賞が渡され、また、ゴミを拾ってくれた人には、ゴミと引き換えにクリーン賞の記念品が渡されました。

時間を遅らせて3年目になり、昨年・一昨年よりも多くの参加者が集い、拾い集めたゴミを前に、徳島市長ら各団体の代表者らと記念撮影したり、帰ってからは、家庭でハゼ料理のレシピを基にあるいは創作料理を作ったり、自然の中で釣りを楽しんだ話に弾み、料理と食味にもおおいに楽しんでいただいた、1日であったと思います。

今後ますます自然に親しみ、水に触れ、川に親しみながら、治水にも関心を持っていただくためにも、そして、より多くの方が参加出来るように、来年も、受付時間を午前8時からとし、計量を午後12時から13時までとし、表彰式、清掃そして解散を2時半として、帰ってからもゆっくり料理でき、本当の和やかな1日を楽しんでもらえるように、開催する予定です。

また、今年初の試みとして、(財)日本釣振興会徳島県支部の協力を得て、チヌの稚魚5千匹を、計量締め切りの13時から表彰までの13時30分の間に、子どもたちにバケツで放流願ったところ、黒山の人だかりができ、稚魚の保護育成にも関心を持ってもらいました。そして、今日の感想文、絵を描いて本部(東京都)へ送付すると、大臣表彰等記念品もたくさんもらえる説明に目を輝かして、無料配布した原稿用紙、画用紙に群がっていました。

来年も、楽しい口コミで、多くの参加者をお待ちしています。



# 水と緑のフェスティバル

## 第二十四回

### ファミリーハゼ釣り大会要項

\*共催 徳島県スポーツ・レクリエーション祭実行委員会  
 徳島市・徳島市水と緑の推進協議会  
 徳島県の川を考える  
 (財)日本釣振興会徳島県支部  
 \*協賛 徳島建設弘済  
 徳島新放商送  
 徳島県釣具商組合  
 徳島交通省徳島河川国道事務所  
 \*後援 徳島新聞

大会期日 平成十八年十月八日(日) 小雨決行 予備日:十月九日(月) 体育の日)

大会場 吉野川河口 ~ 名田橋

集合場所 新町川樋門口吉野川河川敷広場 (徳島市上助任町蛭子)

受付時間 午前八時 ~ 九時まで

受付にて計量カードを受け取り、釣って下さい。

参加資格 自由 (女性、少年歓迎、但し小学生以下は高校生以上の保護者同伴のこと。)

参加費 無料

計量審査 十二時より十三時まで

対象魚 ハゼ十匹の重量 (他にチヌ (キビレを含む)、又はセイゴの大物賞)

計量場所 受付場所と同じ

表彰式 計量終了次第

挨拶 徳島市長

徳島県釣連盟委員長

四国の川を考える会長

#### 表彰

- 一般の部 (高校生以上) 優勝 ~ 第五位: 賞状・トロフィー・賞品
- 女性・少年の部 (女性及び中学生以下の男子) 優勝 ~ 第五位: 賞状・トロフィー・賞品
- ファミリーの部 (ファミリー二名以上のハゼ十匹の重量) 優勝 ~ 第五位: 賞状・トロフィー・賞品  
第六位 ~ 第二十位: 賞品

他に一般の部、女性・少年の部にそれぞれ

◎特別賞 (二十四位及び百二十一位の人) ..... 賞品・楯

◎大物賞 ..... 各部に賞品

◎五位毎に ..... 飛賞

◎クリーン賞 (ゴミ、アキ缶を持ち帰った人) ..... 賞品

◎計量カード提出者全員に賞品を差し上げますので釣れなかった人も必ず提出してください。

◎ファミリー賞を作りましたので、ファミリーでの参加を歓迎します。

自由 (但し、船、イカダ、橋上よりの釣り、および水の中への立込みは禁止します。)

航路筋への「シカケ」の投入は、航行の妨げとなりますので注意して下さい。

水際の護岸上はよく滑りますので安全に注意して下さい。

大会中に生じた事故については、主催者は責任を持ってませんのでご承知下さい。

工事現場が多く危険なので立ち入らないで下さい。

\*ゴミ、アキ缶、テグス、釣針等はビニール袋に入れて会場まで持って帰して下さい。

\*釣った魚は必ずお持ち帰り下さい。

\*堤防、道路等への駐車はしないで下さい。

\*十センチ以下のチヌ・タイの稚魚は再放流して下さい。

#### お願い

(クリーン賞があります)

「川という貴重な自然」「水のありがたさ」「洪水のこわさ」を

みんなで考え、川をいつまでも美しく守りましょう。

この大会 (クリーン賞参加) は、リバーキーパーズ関連イベントです。



